

第3投目：潮の緩み、チャンスは一瞬！

ついに奄美磯釣連盟の1月1ヶ月間大会が開幕しました。この大会は魚拓審査で45cm以上のクロが登録対象、例年型も数も出るのはこの時期が多いため混戦模様となる1年で一番盛り上がる大会です。

2014.1月某日、前日までは北から4mの波…その日は2mまで落ちる予報でした。無事狙っている磯に渡ることができるだろうか？不安な気持ちいっぱいの中、我々クラブ5名で与路島の東側海域へ向かいます。

まだ夜も明けきらない午前6時30分頃、私は請阿室島の西に点在する小さな岩の一つに降りることができました。潮見表によると干潮は9時30分頃、この磯の本命は上げ潮ですが、朝マズメで1枚でも釣ってその日の展開を楽しみたいものです。

海を観るとさすがに与路水道にある磯、下げ潮もガンガンに走っています。まだ餌取りも活発ではない朝マズメ…サラシと海流がごちゃまぜになるポイントで重量感のある魚を3投目でヒットさせました。『いきなりやらかしてしまった！』とドキドキしながらゆっくり寄せた魚は水中でキラリと光るテンジクイサキの2kgクラス…期待しただけにどっと力が抜けます。

その後は、簡単には喰ってこないイスズミだけが見える下げの時間が過ぎる中、私は一番魚が出てくるポイントで何かしらの変化を待ちました。午前10時前、下げ流れが緩んでいく中、それまで見えていても喰わなかったブダイがヒット。変化です！私は上げ潮で本命となる場所へすぐに移動しました。撒き餌をするとまだ下げ流れが残っていますが、それまでその場所では見えなかった良型イスズミが乱舞、仕掛けを入れながら周辺視野に集中します。その2投後…一瞬浅い棚まで浮き、餌を拾うため翻った白い尾びれが視野の右端に。ついに見つけました、クロです！そのまま仕掛けを入れていくか一度入れ直すか一瞬迷いましたが、釣れた魚から釣った魚にするには一度撒き餌からセティングし直したい…私は仕掛けを回収しようとしてしまいました。



は絞りこまれ魚がヒット！見えたクロは既に私の餌を食べていたのでした（笑）

そのクロを釣り、次の1投…潮は逆に流れていました。下げ流れから上げ流れへと海が変わるほんの一瞬にしかチャンスが無かったこの日、まずは海の変化を教えてくれたブダイに感謝ですね。しかし、結局一日を通してクロの釣果はその釣れたクロ1枚のみ。大会登録はできたものの、翌週にはすぐにランキング外に落ちてしまいました。つくづく難しいものです…